参政党 SANSEITO
DIYタイムズ
vol.08
2023/07/25
～みんなで政党を作ろう～

日本はどうなってしまうのか？

第211回 通常国会

今の日本では何故？と思うことが山積みです。参政党はマスコミが報道しない様々な問題を明らかにしようと、国会で真摯に諦めずに質問をしています。まず知って、考えてください。そして国民が政治に参加しましょう。国民が情報を得て、意識を変えなければ、この国は自立できないんです。

参議院議員
参政党事務局長
神谷 宗幣

参政党は何故、この法案に反対したのか？

増税反対！

6月16日に可決した法案
我が国の防衛力の抜本的な強化等のために必要な財源の確保に関する特別措置法案

4月28日に可決した法案
脱炭素成長型経済構造への円滑な移行の推進に関する法律案

3月28日に可決した法案
所得税法等の一部を改正する法律案

反対理由 → 日本人の可処分所得※は減り続けています。増税ではなく、国民におカネが回る経済づくりで賃金と税収をあげ、少子化に歯止めをかけなくてはなりません。

※収入のうち、税金や社会保険料などを除いた所得で、自分で自由に使える手取り収入のこと。

詳しくは動画で

マイナンバーカード反対！

6月2日に可決した法案
行政手続における個人を識別するための番号の利用等に関する法律等の一部を改正する法律案

反対理由 → 今の杜撰（ずさん）な仕組みでは「消えた年金」の二の舞となりかねません。高い信頼性のセキュリティと、国産ブロックチェーンを用いた共通基盤の整備が先決です。

詳しくは動画で

LGBT理解増進法反対！

6月16日に可決した法案
性的指向及び性同一性の多様性に関する国民の理解の増進に関する法律案

反対理由 → すでに欧米では潮流が逆転しつつあります。社会に分断をもたらし、過激な性教育を推進するような法律は、日本に必要ありません。

詳しくは動画で

32本提出！参政党が出した“質問主意書”

何かがおかしい！

マスコミが報道しない、様々な問題

我が国の安全は本当に守られているのか？
参政党の“質問主意書”をピックアップ！

1. 2023/2/9 質問第9号 外国人による我が国の島嶼買収の実態に関する質問主意書
5. 2023/3/9 質問第37号 mRNAワクチンに関する質問主意書
7. 2023/3/16 質問第40号 農林水産省、政府系企業による昆虫食推進に関する質問主意書
8. 2023/3/23 質問第42号 我が国における外国人による土地取得に関する質問主意書
13. 2023/4/19 質問第56号 中国製監視カメラの規制に関する質問主意書
14. 2023/4/26 質問第63号 我が国に設置された孔子学院に関する質問主意書
20. 2023/5/23 質問第81号 我が国の防衛技術開発を忌避する日本学術会議が中国の軍事技術開発を担う国防七校と我が国の大学機関との共同研究等の提携を不問にしている矛盾に関する質問主意書
22. 2023/5/30 質問第85号 我が国のカウンターインテリジェンス強化に関する質問主意書
26. 2023/6/8 質問第98号 外国資本による日本企業合併及び買収に関する質問主意書
27. 2023/6/14 質問第108号 LGBT理解増進法の施行に当たり懸念される事項に関する質問主意書

32本全ての原文と政府からの答弁原文をHPに公開しています。

投票したい政党がないから、
自分たちでゼロからつくる。

参政党 SANSEITO

DIYタイムズ vol.08

～みんなで政党を作ろう～

2023/07/25

発行元：参政党事務局
〒106-0041 東京都港区麻布台2-2-12 三貴ビル3F
お問い合わせ・ご連絡／info@sanseito.jp

来たる衆院選！130名擁立へ。

衆院選へ向け準備進む。9月に政治資金パーティーも開催！

第211回通常国会が6月21日に閉会しました。神谷宗幣・参議院議員は、財政金融委員会で計18回質問に立ち、防衛財源確保法について政府の考えを問いました。岸田首相に対しては直接、「防衛費をかけて守るべきは、国民の命と領土だけではない」と問題提起し、「伝統や文化、皇室など国柄と国体を守っていくことも必要だ」と訴えました。関連して、LGBT理解増進法が、女性や子どもの権利と安全を侵害する恐れがあるにも関わらず、わずか3時間程度の国会審議のみで法制化を進めた理由や減税への姿勢をただしました。また地方では、党員が支部活動を熱心に行い、次々と新議員が誕生しています。来たる衆院選に向けては、比例11ブロック全てに候補者を立て、小選挙区と合わせて計130名の擁立を目指して公募の手続きを進めています。支援団体を持たない参政党は選挙資金を集めるため、9月9日に過去最大規模の政治資金パーティーを開催する予定です。松田学代表は6月の記者会見で「（日本の課題の背景にある）海外の利権に対抗する国民運動を起こし、衆院選に向けて盛り上げていきたい」と述べました。

地方選挙への候補者も公募中！

詳しくはHPへ！▶

献金のお願い

衆議院選挙では一人当たり300万円の「供託金」を事前に国に納めなければなりません。130名の立候補者数だと供託金だけで3.9億円もの大金が必要となり、活動費を含むと倍以上の費用が必要となります。バックに特定の支援団体も資金源もない参政党は一人一人の支えが頼りです。ぜひお力をお貸しください。

◎お申込み方法などの詳細は、参政党の寄付ページをご覧ください▶

2つの方法で献金いただけます。

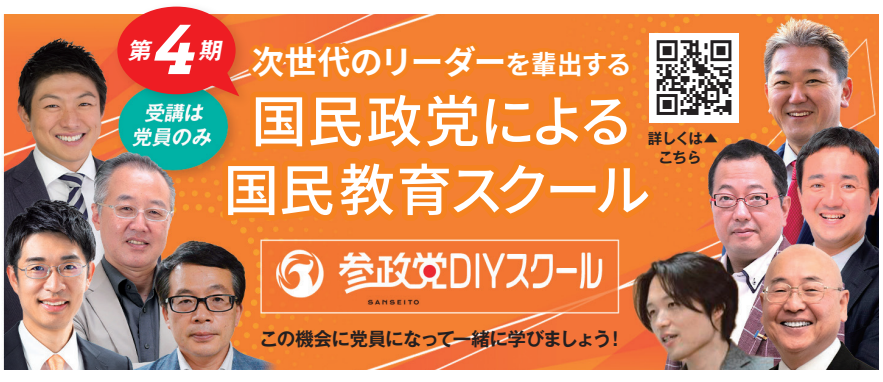
1 銀行振込　2 クレジット決済

9.9 参政党政治資金パーティー

@東京ビックサイト　7.25先行申し込みサイトオープン予定▶

累計2,800名以上が受講している、各界の専門家から生きた情報を学ぶ

DIYスクールの第四弾！9月下旬開講の4期生を募集中！



参政党 学ぶコラム❷ ～外国人への生活保護の支給について～

日本の生活保護の対象は日本人のはずですが、生活困窮者には人道上の配慮との名目で出された昭和29年の通達を契機に、永住権保有者など在留資格のある外国人にも生活保護が支給されています。その金額は1,200億円にのぼると片山さつき参議院議員が指摘したことがありますが、政府は正確な数字を把握していません。また、永住許可の条件は入管法で「素行が善良であること」「生計を立てられること」「国益に合致すること」とされていますが、これらの要件を満たさなくなっても許可が取り消される仕組みになっていません。どうも日本の生活保護は外国人に対して抜け穴だらけのように見え、生活保護を受給する目的で来日する外国人の噂も絶えません。日本人が納める税金は本来、日本人の福利に優先的に充てられるべきもの。外国人に人道上の配慮を続けるなら、政府には支給の実態把握と国民に納得のいく厳正な管理を徹底してもらわねばならないでしょう。制度のあり方も見直しが必要です。

世帯主の国籍	被保護世帯数	外国籍の世帯主数	受給率
総数	45,638	1,693,161	2.70%
韓国または朝鮮	28,966	200,549	14.44%
中国	5,744	353,996	1.62%
フィリピン	5,124	94,692	5.41%
ベトナム	621	265,476	0.23%
アメリカ合衆国	192	27,057	0.71%
ブラジル	1,680	77,414	2.17%
その他	3,311	673,977	0.49%

〈参考〉日本全体	被保護世帯数	全世帯数	受給率
	1,636,959	55,830,154	2.93%

※出典：令和2年度被保護者調査（厚生労働省）／令和2年国勢調査（総務省）

今、日本人が大切にしてきた価値観や自然、助け合いの暮らしが確実に壊され、人々の心からは希望すら奪われていっている。その原因と次の世代に何を残すのかをみんなで考え、勇気を持って行動にうつす。それが、政治という未来を作る仕事だ。政府や政治家だけに任せていてももはや日本はどうにもならない。本当は誰もが分かっているはずだ。他人任せをやめて、自分たちの手で日本人のための日本を取り戻そう。次世代に希望あふれる日本を繋いでいくために。

＼国民が政治に参加する／

参政党 SANSEITO

◎参政党はHP/SNSでさまざまな情報を発信しています。